

目標に向かってチャレンジ!

平成28年度^{えがお}愛顔のえひめ特別支援学校



技能検定



特別支援学校生徒が、日頃の学習で身に付けた作業能力を生かして
検定にチャレンジ!!

企業関係者の評価をもとに、県教育委員会が1級から10級に認定します。

生徒の力を、会場で是非ご覧ください!



清掃

- 事務所清掃
- ◎机拭き
- ◎自在ぼうき
- ◎水拭きモップ
- ◎ダスタークロス
- ◎掃除機



接客

- 喫茶サービス



販売実務

- 商品化
- ☆運搬・陳列



☆情報

- ☆文字入力
- ※文書作成
(第6回より実施)



※ ☆は、新規部門、種目

～第5回 開催予定～

〈県検定〉 9:30～15:30 (予定) ※清掃は事務所清掃2種目の開催となります。

7月29日(金) 清掃・接客・販売実務サービス部門 ※場所:愛媛県武道館

8月 9日(火) 情報サービス部門 ※場所:テクノプラザ愛媛

〈地区検定 第1回〉 ※清掃(◎基本種目)のみの開催となります

東予 7月 7日(木) ・ 場所 県立今治特別支援学校体育館

中予 7月 9日(土) ・ 場所 県立みなら特別支援学校体育館

南予 7月22日(金) ・ 場所 県立宇和特別支援学校(知的障がい部門)体育館

～技能検定の意義～

- ☆企業関係者の方に生徒の力を見ていただくことで、特別支援学校生徒への理解を深め、生徒の働く場の拡大につなげます。
- ☆技能検定への取組を通じて、特別支援学校生徒の社会参加・自立につながる力の育成を目指します。
- ☆日頃の学習の成果を発揮し、外部専門家からの客観的な評価による認定を受けることで、自信を高めます。
- ☆目標をもってチャレンジすることが、将来、自分の役割を果たしながら社会の中で自分らしい生き方をしていこうとする意欲につながります。

第4回愛顔のえひめ特別支援学校技能検定

平成27年12月22日

愛媛県武道館に県内の特別支援学校の生徒が一堂に会し、清掃、接客、販売実務サービスの3部門8種目の技能検定に延べ162名の生徒が挑戦しました。回を重ねるごとにレベルが上がり、延べ58名の受検者が1級の認定を受けました。

受検者の感想

緊張したけど、精一杯がんばった。

自分の力を知るよい機会となった。
他の受検者を見て、自分に何が足りないのかが分かった。

検定だけ頑張るのではなく、普段の生活の中で、技能検定やキャリアの授業で学んだことを生かしていくことが大切だと思った。

来年に向け、今回できなかったところを直して、1級をとれるように練習をしっかりと本番に臨みたい。

検定で身に付けたことが、家庭でも役に立っていて、自分のためになっていると思う。

審査員（企業関係者）の感想

皆、とてもよくできておりびっくりした。

毎回、レベルは上がっていると感じた。

真剣に取り組んでいる姿に好感が持てるし、今後もいろいろなことにチャレンジして、自分の能力を上げていてもらいたい。

今回の検定で1級をとっても、ここで満足せず、さらに上を目指して頑張してほしい。

《第4回参加校》

県立松山盲学校

県立松山聾学校

県立しげのふ特別支援学校

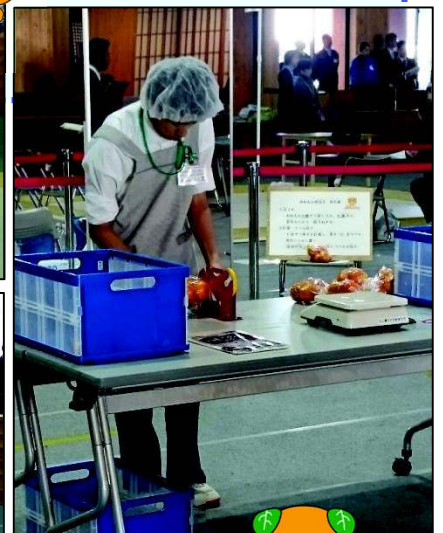
県立みなら特別支援学校

県立みなら特別支援学校松山城北分校

県立今治特別支援学校

県立宇和特別支援学校

県立新居浜特別支援学校



第4回愛顔のえひめ特別支援学校技能検定 受検結果

種目	級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	級外	計
机拭き		24	2	3		1					30
自在ぼうき		9	14	5		1					29
ダスタークロス		7	8	1		1				1※	18
水拭きモップ		8	5		1	1					15
掃除機		2	1	2	3	1	2				11
事務所清掃		1	6	5	1	1					14
喫茶サービス		3	7	8	2	5			1		26
商品化		4	4	5	5					1※	19
計		58	47	29	12	11	2	0	1	2	162

※ダスタークロス、商品化の各1名については、制限時間内に全工程を終了できなかったため、級の認定を行わない。

《社会人として頑張っています》



たくさんのお客様と接する仕事なので、苦労も多いと思いますが、今のままの笑顔で頑張っ
てほしいです。(職場の方より)

スーパーに就職し、レジを担当しています。在学中は、コミュニケーションが一番苦手でした。しかし、技能検定で一級に認定されたことで、自分に自信が付き、少しずつ自然にできるようになりました。技能検定の練習や現場実習などを通して、コミュニケーションや正確に作業することの大切さ、一生懸命元気に頑張ることなど、多くの事を学びました。

就職してから最初、お客様との会話や笑顔での対応ができていませんでした。でも、しばらくすると、意識しなくてもお客様に笑顔で対応できるようになりました。仕事では失敗することもあり、落ち込んでしまうこともあります。そんな時は、学校や寄宿舎生活での体験を思い出し、立ち直ることができています。これからも、前を向いて何事にもチャレンジし、自分をもっと成長させたいです。

少しずつだけど自然にできるようになって、毎日笑顔が増えています。これからも自分に負けないように、自分らしく頑張ります。

今治特別支援学校卒業生 二宮 理紗さん

春から有料老人ホームやお年寄りの皆様のデイサービスでの仕事を行っています。学校生活とは違い、厳しさを感じる毎日です。高等部で現場実習を積み重ねて、利用者の皆様とも顔なじみになっていたことで、就職してから、スムーズに仕事に取り組むことができました。2か月が経った今、少しずつ仕事にも慣れ、分からないことは確認しながら、責任を持って仕事をしています。分からないことはたくさんあるので大変ですが、その都度聞くようにしています。利用者の皆様への言葉掛けで、どう伝えたらいいか戸惑うこともあります。技能検定を通して学んだ言葉かけの仕方などを応用しながら、取り組んでいます。今後は、介護の資格も取っていきたいと思います。そのために経験を積んでいきます。

宇和特別支援学校卒業生 松下 里奈さん



前向きに仕事に取り組み、明るい笑顔で、現場を和ませて
てくれています。

(職場の方より)

《審査員協力企業一覧》

☆一般社団法人愛媛ビルメンテナンス協会

愛媛管財(株)/(株)クロス・サービス/(有)クリーン・メンテナンス・エイゼット/(株)第一開発/太平ビルサービス(株)松山支店

(株)トータル・ビル・サービス/(株)長崎商事/(株)西村商事/(株)北海クリーンサービス/(株)和光ビルサービス

☆愛媛県喫茶業生活衛生同業組合 カフェ 子やぎのさんぽ / (株)遊句

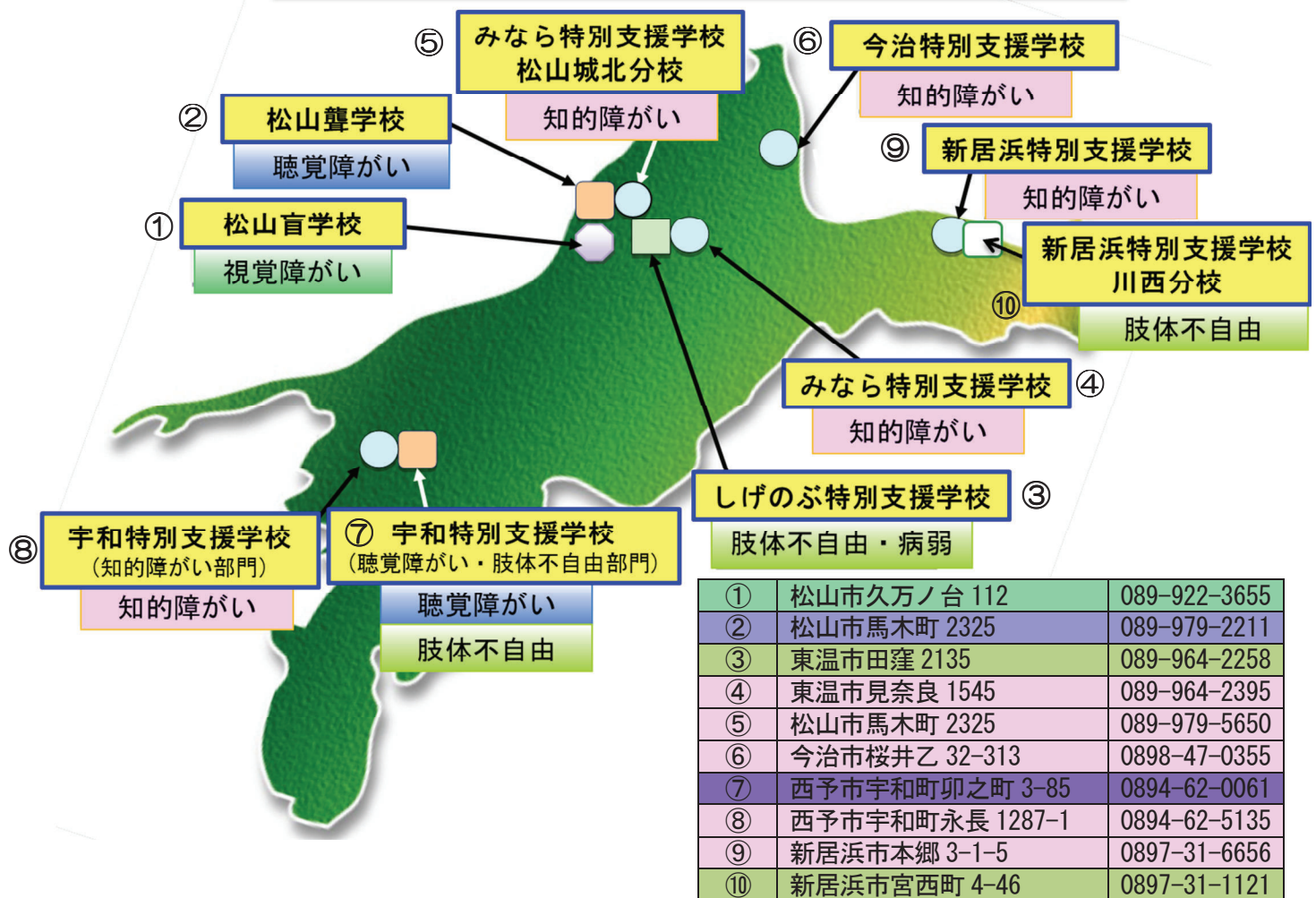
☆愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合 東京第一ホテル松山

☆オール日本スーパーマーケット協会 (株)セブンスター

☆日本チェーンストア協会 (株)フジ / (株)フジファミリーフーズ

(部門別 五十音順)

愛媛県の県立特別支援学校



～職場(現場)実習に ご協力をお願いします～

現場実習では、実際の職場で働くことを経験する中で、職場のルールや人間関係の大切さ、自分の役割に責任をもって最後までやり遂げることの重要性など職業生活を送るために必要な事柄を学びます。また、社会の中で働く充実感や感謝される喜びを味わうことで、自分から仕事に取り組む意欲を高めるよい機会となっています。さらに、実習で学んだことが、その後の学習や生活に生かされ、進路選択や進路決定に大いに役立ちます。

各特別支援学校の高等部では、年に1～2回(6月及び10月～11月頃)、3日～3週間程度、様々な事業所にご協力をいただき、現場実習を実施しています。現場実習の意義をご理解いただき、学校生活で培った力や一人一人の可能性を試す機会をご提供いただきますようお願いいたします。

- ・就業時間や仕事内容は、事業所の規則に準じます。
- ・労働に対する報酬などは必要ありません。
- ・生徒の実習は、学校や保護者が協力して支援します。
- ・実習中は、教員が巡回指導または引率指導を行います。
- ・実習中のけが等は、日本スポーツ振興センターの保険が適用されます。

問合せ先
愛媛県教育委員会 特別支援教育課
松山市一番町4丁目4番地2 TEL 089-912-2967

